

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2003-154145(P2003-154145A)

【公開日】平成15年5月27日(2003.5.27)

【出願番号】特願2002-152397(P2002-152397)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月16日(2005.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の確率で特賞状態を呈する構成のパチンコ台側から出力される稼働信号に基づいて当該パチンコ台についての各種の稼働データを演算し出力する演算手段を備えた遊技場用データ管理システムにおいて、

前記演算手段は、前記稼働データを、各パチンコ台に予め設定されている理論上の特賞発生確率に基づいて補正する演算を行い、その演算結果を補正稼働データとして出力することを特徴とする遊技場用データ管理システム。

【請求項2】

前記パチンコ台が、特賞状態終了後に特賞発生確率を高めた確率変動状態を呈する構成のものであった場合には、前記演算手段は、前記稼働データを、各パチンコ台に予め設定されている理論上の特賞発生確率及び確率変動状態での理論上の特賞発生確率に基づいて補正することを特徴とする請求項1記載の遊技場用データ管理システム。

【請求項3】

前記稼働データは、アウト玉数に対するセーフ玉数の比率を示す出玉率、売上玉数に対する景品玉数の比率を示す割数、パチンコ玉1個当たりの売上単価を示す玉単価、或いはパチンコ玉1個当たりの粗利を示す玉粗利であることを特徴とする請求項1または2記載の遊技場用データ管理システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

【課題を解決するための手段】

請求項1記載の発明は、所定の確率で特賞状態を呈する構成のパチンコ台側から出力される稼働信号に基づいて当該パチンコ台についての各種の稼働データを演算し出力する演算手段を備えた遊技場用データ管理システムにおいて、

前記演算手段として、前記稼働データを、各パチンコ台に予め設定されている理論上の特賞発生確率に基づいて補正する演算を行い、その演算結果を補正稼働データとして出力する構成のものを備えたことに特徴を有する。

**【手続補正3】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0006**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0006】**

この構成によれば、演算手段において、理論上の特賞発生確率のような釘調整の影響を受けないデータに基づいてパチンコ台における各種の稼働データを補正する演算が行われると共に、その演算結果が補正稼働データとして出力されるので、このような補正稼働データに基づいて釘調整の適否を容易且つ適正に判断できるようになる。

**【手続補正4】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0011**【補正方法】**削除**【補正の内容】****【手続補正5】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0012**【補正方法】**削除**【補正の内容】****【手続補正6】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0013**【補正方法】**削除**【補正の内容】****【手続補正7】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0014**【補正方法】**削除**【補正の内容】****【手続補正8】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0015**【補正方法】**削除**【補正の内容】****【手続補正9】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0016**【補正方法】**削除**【補正の内容】**